

# 平成21年度 和歌山県文化奨励賞

## やま だ 山 田 かおり

住 所：アメリカ合衆国  
出 身 地：和歌山県紀の川市  
生 年：昭和51年

### ◎業績及び経歴

昭和51年粉河町(現紀の川市)に生まれる。県立粉河高等学校卒業後、東京大学に進学。平成13年に東京大学大学院 農学生命科学研究科 修士課程を卒業。その後、渡米し、イリノイ大学シカゴ校医学部薬理学科の研究員となる。平成19年に東京大学において神経細胞の極性の研究により博士号を取得する。

氏は、分子生物学、特に人体を形作る細胞が機能するために必要な「極性」と呼ばれる細胞の方向性を決定する分子について研究を行っている。これまで、この方向を決定するPIP3というリン脂質は、その場で作られていると考えられていたが、実はこの分子はその場で生成されるだけでなく、細胞内輸送タンパク質によって輸送され、この輸送が神経細胞の極性決定に必要であることが、世界で初めて氏の研究論文により示された。

「PIP3の輸送による神経細胞の極性決定」と題したこの研究論文は、反響を呼び、世界で最も権威ある学術雑誌「サイエンス」でも紹介された。平成20年12月この「サイエンス」を発売しているアメリカ科学振興協会から、分子生物分野において「世界の優秀な若手科学者」として「GE & Science Prize for Young Life Scientists」に選ばれた。

この研究は、アルツハイマー病やパーキンソン病など神経の病気の治療のほか、がん細胞の転移を食い止めることにも応用できる可能性があるといわれている。

現在、イリノイ大学シカゴ校医学部薬理学科助

教として、研究を続けており、今後の活躍が大いに期待されている。

### ■現在

イリノイ大学シカゴ校医学部薬理学科助教

### ■主な表彰歴等

平成19年 東京大学

Doctor of Philosophy  
(Ph.D., 農学博士)

平成20年 GE & Science Prize for  
Young Life Scientists